図書館だより

令和４年１２月号
泉が丘小学校図書館

校内読書週間では，読書に親しむことはできましたか。
校内読書週間が終わっても，読書を続けましょう。

令和４年度　校内読書週間のようす

１１月７日（月）～１１月１８日（金）は校内読書週間でした。
読書に関するさまざまなイベントが行われました。読書週間のようすを一部紹介します。

とくべつ貸出

読書週間中は本を１冊多く借りられるため，学校図書館で担任の先生や学校司書が特別貸出を伝えると，たびたび歓声が上がりました。「借りたい本が借りられる。」，「好きな本を借りたので楽しみ。」，「何を借りようかな。」と，低学年から高学年まで楽しみながら本を借りていく姿が見られました。

図書委員お昼の校内放送（お知らせ，おはなし給食の本の紹介）

読書週間初日の１１月７日（月）は，図書委員長が読書週間中に行うイベントの紹介を放送しました。この放送で読書週間が始まったことや，イベントの内容を知ったという人もいたのではないでしょうか。

同日から，おはなし給食に関する放送も始まりました。おはなし給食は計６回行われたため，各回１～２名の図書委員が放送を担当しました。放送内容は，本の短いあらすじ，本に出て来る料理，料理が出て来る場面などを放送しました。「放送を楽しみにしている。」という声もよく耳にしました。おはなし給食に関する放送を聞いて，「本の続きが気になった。」，「面白そうだった。」と話してくれた人もいました。

（先生方のおすすめの本インタビューのテレビ放送は延期になりました。）

落ち着いて放送することができました。上手です。

６・５年生が一緒に放送を担当する回もありました。他の学年と協力して活動することも学びになりますね。

おはなし給食（計６回）～物語を，読書と給食で味わいましょう。～

１１/７（月）,８（火），９（水）,１０（木），１４（月），１５（火）に，各学年の「チャレンジブック」から１冊ずつ合計６回，おはなしの本に出て来る料理が給食で登場しました。

学校図書館では読書週間中，「おはなし給食の本はありますか。」という問い合わせを毎日のように受けました。館内の「おはなし給食」コーナーに置いた本は，全学年あっと言う間に貸出になりました。「他の学年の本も借りて読んでみたい。」と話してくれた人や，コーナーに掲示したポスターを見て，「〇〇の本のときが楽しみ。」と，自分の学年の本はもちろんですが，他の学年の本にも興味を持ち，本を借りていく人がたくさんいました。「給食前に本を借りて読みたい。」，「前に読んだ本だけど，おはなし給食に合わせてまた読みたい。」という人もいました。現在も「おはなし給食」の本や，シリーズの本の貸出が続いています。

「おはなし給食」の本は，読書週間が終わった後も引き続きコーナーに置いておきますので，興味を持った人はぜひ借りて読んでみてください。

物語の想像が膨らむ楽しい給食になりました。

全６回のうち第１回，第２回，第４回のようすを紹介します。

第１回『エーミールと探偵たち』エーリヒ・ケストナー（岩波書店）は，給食後に，「本が面白そうだった。」，「続きが気になった。」という声が多い本でした。

この本を読んで気に入った人は，続編『エーミールと三人のふたご』や，同じ著者の本も読んでみください。

給食では，「ハム入りマカロニ」と，「りんごのお菓子」が登場しました。

第２回『どんぐりやまのやまんばあさん』富安陽子（理論社）は，対象の本だけではなく，「やまんばあさん」シリーズの本が全て貸出になる日もありました。本を読んだ人からは「面白かった。」という感想も聞きました。１話が短く読みやすいので，まだ読んでいないという人も気軽に読んでみてください。

給食では，「きのこごはん」，「やまんばあさん特製汁」が登場しました。

第４回『ぐりとぐら』なかがわりえこ（福音館書店）は，給食前から「楽しみです。」という声をよく耳にしました。低学年はもちろんですが，中高学年も本を借りて読んでいました。少し成長してから読む絵本も楽しいものです。

給食では，「ぐりとぐらのカステラ」が登場しました。絵本の内容を想像しながら味わう給食室手作りのカステラは，幸せな気持ちになったことでしょう。